

ブラジル国民は、国際的にその「おもてなし」で知られており、中でもリオデジャネイロは、ここ数年の経済と一般治安の大きな向上により、特に訪問者を歓迎できる場所となっています。

しかしながら、どの観光地においても同じように、旅行時の不測の事態を避けるために取るべき予防策が存在します。

安全に感じていただくため、また、滞在をより快適なものにするため、以下のアドバイスにしたがってください。

- 多額の現金を持ち歩くのは避けてください。ほとんどの場所でクレジットカードが利用できます。
- ATMは銀行又はショッピングセンターに設置のものを利用してください。路上に設置のATMの利用は避けましょう。
- ブラジル通貨（リアル）への両替は、正規の両替所で行いましょう。
- 貴重品はホテルの金庫に入れましょう。海岸、イベント会場、多くの人が集まる場所等に貴重品を持ち歩かないよう注意してください。
- ホテルのロビー、空港、バスターミナル等公共の場所では、カバン、貴重品から目を離さないようにしましょう。
- 散策のプランをよく練りましょう。快適さと安全のため、必要な物だけを持ち歩くようにしましょう。
- カメラ、ビデオ等の電気器機は他人の目に触れないよう、カバンの中に入れて持ち運びましょう。
- 移動はなるべく公共交通機関を利用しましょう。路上でタクシーを利用する場合は、車両ナンバー及びダッシュボード付近に設置が義務づけられている運転手の身分証明を書き留めましょう。後日の再利用をより簡単に行うため、また、車内での忘れ物に備えるため、運転手に対して名刺又は連絡先の提供を求めましょう。
- 自分の飲み物を放置したり、知らない人に預けたりしないようにしましょう。
- 夜間、知らない場所に行きついてしまった場合、明るく賑やかな通りに向かって移動しましょう。暗く寂れた場所は避けましょう。
- パスポートは、ほとんどの場合コピーで事足ります。なるべくコピーを持ち歩き、原本は近くのホテルに保管するようにしましょう（注：ワールドカップ試合観戦時には入場の際、FIFAの規定により原本の提示を求められる可能性があります）。
- 衛生面とセキュリティ面で優れた宿泊施設を選びましょう。
- ホテル従業員は、とりわけ観光施設、散歩道、飲食店等について良い情報を持っています。
- 家族、友人、同僚、又は領事機関に対して、行き先や日程の変更等について、随時連絡を取るようしましょう。

※ 文民警察署では、被害届けの書類に日本語訳を付したバージョンをご用意しています。必要の際はお声かけください。